

# おはなしおばさんの学校

講師 **宮城まり子** 先生  
〈ねむの木学園 理事長〉

## やさしくね やさしくね やさしいことはつよいのよ



### ◎プロフィール：Mariko Miyagi

1927年東京生まれ。歌手・女優として活躍、「まり子自叙伝」でアトロン賞、他に芸術祭賞など受賞多数。その頃、心身に障害を持ち家庭に恵まれない子どもたちに会い、1968年日本初の肢体不自由養護施設「ねむの木学園」を設立。“生活だけでなく教育も”と79年養護学校を設立。現在、身寄りのないお年寄りの住宅棟も建設し、約80人の職員とともに、「やさしくね やさしくね やさしいことはつよいのよ」を合言葉に、「考えること、感じること」ができなくなるまで、一生を捧げているこの仕事をやり通す決意である。

### ◎おもな著書

『まり子の「ねむの木」45年』小学館、『おかあさんへ』海竜社、『ほんとにみたんだもん』至光社、『約束』東京新聞出版局、『戦仕度(いくさじたく)の日々』NHK出版、『ねむの木の子どもたち 続』講談社文庫、等

日時☆ **2016年 6月23日(木) 14:00~15:30**

(受付13:30~ 開場13:45)

会場☆ **岐阜市文化センター 小劇場** 岐阜市金町5-7-2 TEL:058-262-6200

授業料・・・**1000円** (当日券1200円)

- 申し込み方法
- ①実行委員から直接チケット購入
  - ②FAX 058(324)4732までご連絡
  - ③メールにて申込み

ohanashiobasan@hi.roo.ne.jp

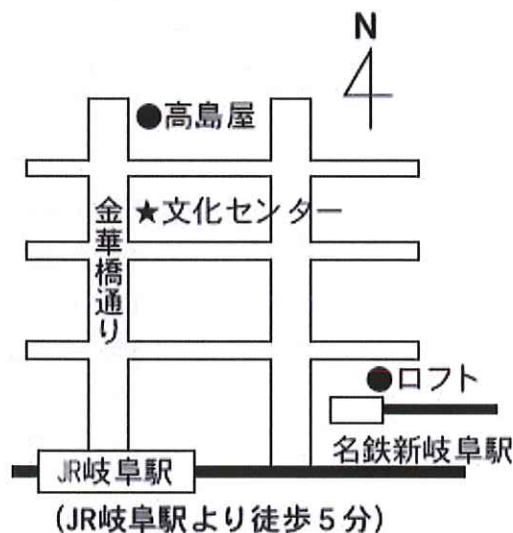
《このうちのいずれかの方法にてお申込み下さい。》

☆定員500名(なくなり次第、申込みを〆切らせて頂きます)

☆お問合せ・・・ ohanashiobasan@hi.roo.ne.jp

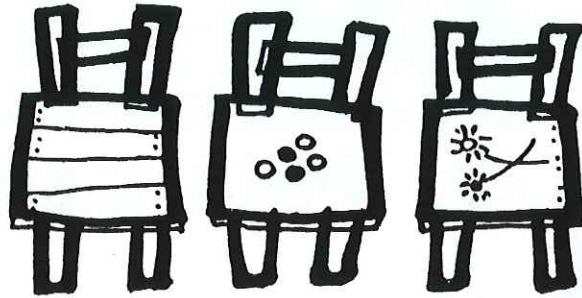
電話:058(324)4732

(お電話は17時~20時の間をお願いします)



主催:おはなしおばさんの学校実行委員会

後援:岐阜県教育委員会



### おはなしおばさんの学校

子どもは、人とのふれあいを通してその子なりの感性を育てます。したがって、子どもの創造力や表現力を豊かにするか否かは、大人の子どもに対する接し方如何にかかっていると言っても過言ではありません。

しかし近年、核家族化し、兄弟が減り、さらに遊び場も少なくなりました。また一方、物質的に恵まれ過ぎている今日の子どもたちは日常生活の中で、その子なり的人間性や個性が育ちに小さくなってきています。

子どもたちをめぐるこれらの環境は、これ以上放っておけない危機感を感じさせるほど、子どもたちに多くの問題を引き起こしています。

そこで、私たち実行委員会では、家庭・地域で「おはなし」を通して子どもと大人が、出会い、ふれあう活動を普及・振興いたしたく、この学校を開催いたします。

☆昭和58年(1983年)より、年1回のペースで開校しています☆

#### ～近年の講師～

- ・2015年 川端 誠 「絵本とともに旅をして」
- ・2014年 中村 柊子 「絵本が子どもにもたらすもの」
- ・2013年 今森光彦 「小さな命のふしぎ」
- ・2012年 中川李枝子 「しあわせなとき」
- ・2011年 小風さち 「ことばがうまれるとき」